

随意契約理由書

件名	ガスクロマトグラフ-水素炎イオン化検出器購入		
契約の相手方	丸文ウエスト株式会社		
根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号に該当		
随意契約の理由			
<p>当該機器は、食品や容器包装中に含まれる炭素含有有機化学物質の分析を行うために購入するものです。</p> <p>現在使用している機器は、平成19年に購入した(株)島津製作所製であり、老朽化したため、更新するものです。ただし、分析機器を制御するパソコンと(株)島津製作所製ソフトウェア(LabSolutions)は令和4年に更新しており、現在も使用可能です。更新済みのPCとソフトウェアを継続して利用することで、支出の削減に加え、過去に測定・取得したデータの読み込みや、現在の測定条件がスムーズに利用可能です。</p> <p>当該購入機器は、(株)島津製作所製ソフトウェアから制御するため同じく(株)島津製作所製であり、兵庫県下の当該機器に関する販売、サービス、サポート業務は、丸文ウエスト(株)が独占的に取り扱っております。</p> <p>よって、当社以外では、適正で円滑な販売・サービス・サポートが出来ず、部品の調達などは他社では不可能です。</p>			
担当部署 (問合せ先)	健康局保健所 健康科学研究所 生活科学部 (電話番号 302-6265)		